第2回 国道153号伊勢神地区防災検討会 議事要旨

開催日：令和3年3月4日（木）
場 所：名古屋国道事務所

1. 出席者（構成員）

名城大学理工学部 教授 板橋 一雄 ※会長
名古屋工業大学 准教授 鈴木 弘司
一般社団法人 日本応用地質学会 中部支部顧問 米田 茂夫
国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所長 五十川 泰史

2. 議事要旨

- ・検討会の目的と流れについて確認した。
- ・前回検討会の議事要旨について確認した。
- ・異常気象時通行規制区間の解除に向けた対応方針の検討について確認した。
- ・潜在的な課題箇所の抽出（LP 調査による危険性評価）について確認した。

（主な意見）

- ・LP 調査による課題箇所の危険性の判断は現地調査を行った上ですべきである。
- ・LP 調査の評価基準について根拠を示せるようにした方がよい。
- ・LP 調査による危険性評価で対策不要となった箇所についても現地調査を実施した方がよい。
- ・調査結果確定後の監視方法は、今後の課題。

以上